

自航式ケーブル敷設船

Cable Laying Vessel

- ☑ 国内最大となる**合計 9,000t のケーブルタンク**を搭載し、大規模な洋上風力発電所や長距離のケーブル敷設に適しています。
- ☑ **デッキ上の機器を取り外すことで広大なデッキが使用可能**となり、着床式のジャケット基礎を固定するための鋼管杭や浮体式の係留工事を行うことができます。
- ☑ 日本国内での作業に対応すべく、**最大喫水 7m と自航式のケーブル敷設船としては浅い喫水**にカスタマイズしております。
- ☑ 海底ケーブルの揚陸作業に対応すべく4点係留装置を備えており、**アンカー作業で揚陸地点**に近づくことができます。
- ☑ **大水深にも対応できる動揺低減機能付き 250t 吊と 100t 吊のクレーン**を搭載し、直流送電や浮体式洋上風力発電の設置作業に対応します。
- ☑ **90 室のシャワー・トイレ付個室を備え、かつヘリデッキを搭載**しており、長期の外洋作業を可能とします。
- ☑ 最新鋭のバッテリーシステムにより、**定点保持(DPS)作業中の燃料消費量を 3 分の 1 程度低減**し、CO₂ 排出を抑えます。

ケーブル敷設モード



コンストラクションモード

